

第3回東海学連総会議事録

2018年3月17日(土曜日) 名古屋大学学生会館談話室

東海学連広報代理 西嶋

出席者：西嶋就平 幹事長，事務局代理

野村進 会計

南雲裕貴 名古屋大学渉外，次期幹事長

桑山倫博 静岡大学渉外

井篁菜月 椋山女学園大学渉外

競技部長，広報は欠席→幹事長は委任

1. 議長選出

幹事長 西嶋就平 →承認

2. 東海インカレ案，スプリントセレ案

東海学連 HP へ実行委員会の方が載せている通り

3. ペア O の日程

5/12 名椋が運営

→承認

4. 規約改正，制定について

別紙，資料の通り

学連規約改正

→承認

ロングセレ規約制定

セレクション規約に特別措置枠を設けるかについて議論

今年度ロングで特別措置枠が設けられたが規約上にはなかった。

結論としては，推薦と特別措置の区別を条文に明記しようとするややこしくなるため，設けない。

セレ日に JWOC や全日本大会が被った場合諮問委員会へ考慮をお願いする。

全日本大会は M21E のみを対象とする。

→ロングセレクション規約制定を承認

5. 今年度会計中間報告，来年度予算案

→承認

学連会計は黒字が続き、余剰金が毎年出ている。

収入としては、加盟金、主管大会の余剰金である。

近年、黒字が大きく悪いことではないが、現役生へ何かできないだろうか？

- ・選手権登録費→地区学連代表として出ているので学連会計から支出する

→承認

- ・加盟金を下げる、ためて資材購入もしくは地図を購入する、学連行事に東海学連所属の者を安くする。

→この案をもとに加盟校へ意見を求め、次年度第一回総会にて話し合ってもらおう。

6. 諮問委員

来年度諮問委員は、

石山良太様（名古屋大学）

福山美矩様（椋山女学園大学）

吉井謙太様（静岡大学）

をお願いした。

7. 後援申請

第12回名楯大会、愛知県民OL大会

→承認

8. 活動報告

幹事長：日本学連第3,4回幹事会、総会に参加。

前回第2回総会での規約改正されたものをHPへ掲載。

3/12に事務局の退部により、それ以降の事務局代理業務。

今回の議事録作成。

競技部長：特になし

会計：会計報告書の作成

広報：第2回総会の議事録のHP掲載。

事務局：申請書の受理と日学への転送

9. 日程調整

ペアO 5/12

東海学連総会、年4回開催も検討が必要

次年度より、日本学連の加盟校・準加盟校基準の変更があり、6月の加盟登録時期に準加盟校から加盟校になるためには、地区学連総会での承認が必要であるというこ

と、次年度から他大にも新歓に行こうとしており、これから準加盟校が増えることも考えられる。

また、年度が始まった時に承認が必要なものが8月では4か月経っており遅い感じもある。